学校番号	321

長野高校（国際教養科）シラバス

令和２年度　英語科

教科	科目	単位数	指導学年	教材名・副教材名
英語	英語表現	2	第１学年	Be English expression 1 Standard

１　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・本科では主に英文法を学びながら、その文法事項を使ったアウトプットの練習をしていきます。
・授業で習った内容の復習をして次の授業に備えてください。また、提出物や宿題を計画的に進めましょう。
・各レッスンごとにまとめの小テストを行います。
・先生が言っていることでわからないことがあれば恥ずかしがらず質問しましょう。わからないままにしておくと授業についていくことができません。

２ 学習の到達目標（CAN-DO リストによる当該学年の４技能の到達目標）

【第１学年】履修科目：「総合英語」（３単位）・「英語表現」（２単位）・「異文化理解」（２単位）
主な教材：上記科目の教科書、教科書の内容に関連した別教材

話すこと		書くこと		聞くこと		読むこと	
学習到達目標	科目･評価	学習到達目標	科目・評価	学習到達目標	科目・評価	学習到達目標	科目･評価
・前もって準備していれば、日常的なことについて基本的な語や表現を用いて、複数の文で描写できる。 ・天候、時間、値段などの日常的なことを尋ねたり答えたりできる。	総英 ライティングテスト 定期考査 英語表現 ライティングテスト 定期考査 異文化理解 ライティングテスト 定期考査	・簡単な語や基礎的な表現を用いて、身近なことについて複数の文を書くことができる。	総英 ライティングテスト 定期考査 英語表現 ライティングテスト 定期考査 異文化理解 ライティングテスト 定期考査	・ゆっくりとはっきりと発話される基本的な英文を複数文聞き取ったあと、リピートすることができる。 ・ゆっくりと話されば、自分自身や身の回りのことを聞き取ることができる。	総英 定期考査 異文化理解 定期考査	・待ち合わせや時間や場所といった日常的な内容のメール文など具体的な事柄について書かれたものを読み、理解することができる。 ・簡単な語や表現を使った短い物語や身近なトピックに関する短い文章を読める。	総英 定期考査 異文化理解 定期考査

３ 学習評価(評価の観点と実施方法)

観点	コミュニケーションへの関心・意欲・態度	外国語表現の能力	外国語理解の能力	言語や文化についての知識理解
実施方法	コミュニケーションに関心をもち，積極的に言語活動を行い，コミュニケーションを図ろうとする。	外国語で話したり書いたりして，情報や考えなどを適切に伝えている。	外国語を聞いたり読んだりして，情報や考えなどを的確に理解している。	外国語の学習を通して，言語やその運用についての知識を身に付けているとともに，その背景にある文化などを理解している。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4 学習の活動

単元 (配当時間)	題材内容	単元の目標	主な学習内容	単元の評価規準	評価方法
Lesson1 (4時間)	話題 **紹介**：Small talk で自己紹介を含む，初対面での自然な会話の流れを学ぶ。Expressing では自己紹介や他者紹介ができる。 発音 **イントネーション**：文の抑揚の基本を学び，伝えたい意味を考えた上で，平叙文や疑問文などを適切な抑揚で発話できる。 機能 **相づちを打つ／聞き直す**：頻出表現を学び，相手の発話に適切な相づちを打つことができる。また，聞き取れなかったとき曖昧なままにせず，聞き直すことができる。 文法 **文の種類**：肯定文・否定文・さまざまな疑問文や命令文を適切に作り，それに応答することができる。感嘆文で驚きや感動を表すことができる。	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・ペア・グループ内において、互いに協力しながら会話を続ける。	・お互いやクラスメイトの紹介を英語で行う。	・積極的に話そうとしている。	・ペア・グループ内での言語活動を観察する。 ・ワークシートを提出させ、その内容を取組状況の判断材料として活用する。
		「外国語表現の能力」			
		・適切なイントネーションで、適切な表現を使って初対面での自然な会話の流れができる。	・ペア・グループ内での言語活動。	・適切なイントネーションで、適切な表現を使って初対面での自然な会話の流れができる。	・既習の文法事項を正しく使って英文を書いている、または話している。
		「外国語理解の能力」			
		・いろんなトピックについて，内容を理解することができる。 ・それぞれのページで学んだ文法を理解している	・ Practice で文の作成を行い，Use it を活用し文章を作成。	・正しく文法を理解して解答することができる。	・定期テストにおいて、内容理解をしているか確認
		「言語や文化についての知識・理解」			
		・肯定文・否定文・さまざまな疑問文や命令文を適切に作り，それに応答することができる。感嘆文で驚きや感動を表すことができる。	・肯定文・否定文・さまざまな疑問文や命令文、感嘆文の運用。	・肯定文・否定文・さまざまな疑問文や命令文、感嘆文の運用ができる。	・定期テスト ・ワークシート
		「言語や文化についての知識・理解」			
		・分詞の形容詞用法 S+V+O+to 不定詞 S+V+C（=that 節） という表現に関して理解している。	・教科書内で用いられて表現を確認する。	・分詞の形容詞用法 S+V+O+to 不定詞 S+V+C（=that 節） という表現に関して理解し、利用できる。	・言語の使用場面と働きを意識した定期テストの筆記テストにおいて、知識が身に付いているかを判断する。
単元 (配当時間)	題材内容	単元の目標	主な学習内容	単元の評価規準	評価方法
Lesson2 (4時間)	話題 **興味・関心**：Small talk で興味や関心を表す表現を多く学ぶ。Expressing では自らの興味・関心を紹介し，感想やおすすめの作品を伝える。 発音 **リズム**：文強勢の基本を学び，内容語を強く読み，機能語を弱く読む練習を通して，強弱のリズムをつけて発話できる。 機能 **言いかえる／話題を変える**：頻出表現を学び，難解な言葉やわかりにくい表現を言いかえることがで	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・ペア・グループ内において、互いに協力しながら会話を続ける。	・お互いやクラスメイトの紹介を英語で行う。	・積極的に話そうとしている。	・ペア・グループ内での言語活動を観察する。 ・ワークシートを提出させ、その内容を取組状況の判断材料として活用する。
		「外国語表現の能力」			
		適切なリズムで、適切な表現を使って初対面での自然な会話の流れができる。	・ペア・グループ内での言語活動。	・頻出表現を学び，難解な言葉やわかりにくい表現を言いかえることができる。また，話題を変えて，新しい話題を切り出すことができる。	・ペア・グループ内での言語活動を観察する。

	きる。また，話題を変えて，新しい話題を切り出すことができる。 文法 **文型と動詞**：５つの文型の構造を理解し，単文を正確に作ることができる。また，紛らわしい自動詞と他動詞の使い分けができる。	「外国語理解の能力」			
		いろんなトピックについて，内容を理解することができる。 それぞれのページで学んだ文法を理解している	・ Practice で文の作成を行い，Use it を活用し文章を作成。	・正しく文法を理解して解答することができる。	・定期テストにおいて、内容理解をしているか確認。
		「言語や文化についての知識・理解」			
		・５つの文型の構造を理解し，単文を正確に作ることができる。また，紛らわしい自動詞と他動詞の使い分けができる。	・5 文型の運用	・５つの文型単文を正確に作ることができる。また，紛らわしい自動詞と他動詞の使い分けができる。	・定期テスト ・ワークシート
単元 (配当時間)	題材内容	単元の目標	主な学習内容	単元の評価規準	評価方法
Lesson3 （４時間）	話題 **旅行**：Small talk で予定を尋ねたり伝えたりする会話を学び, Expressing では旅行のプランを作ってペアで話したり発表したりできる。 発音 **母音**：母音の発音を学び，似た発音の語を区別して聞き取れる。また，その語を含む文を正しい発音で発話できる。 機能 **計画する／予定する**：頻出表現を学び，予定を伝えることができる。 文法 **時制**：基本時制の概念をイメージとして把握し，伝えたいことを適切な時制・進行形で発話できる。	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・予定を尋ねたり伝えたりする会話を学び，Expressing では旅行のプランを作ってペアで話したり発表したりできる。	・予定を尋ねたり伝えたりする会話を学び, Expressing では旅行のプランを作ってペアで話したり発表したりする。	・積極的に話そうとしている。	・ペア・グループ内での言語活動を観察する。 ・ワークシートを提出させ、その内容を取組状況の判断材料として活用する。
		「外国語表現の能力」			
		・母音の発音を学び，似た発音の語を区別して聞き取れる。また，その語を含む文を正しい発音で発話できる。	・母音の発音を学ぶ	・母音の発音を学び，似た発音の語を区別して聞き取れる。また，その語を含む文を正しい発音で発話できる。	・ペア・グループ内での言語活動を観察する。
		「外国語理解の能力」			
		・頻出表現を学び，予定を伝えることができる。	・ Practice で文の作成を行い，Use it を活用し文章を作成。	・頻出表現を学び，予定を伝えることができる。	・定期テストにおいて、理解をしているか確認
		「言語や文化についての知識・理解」			
		・基本時制の概念をイメージとして把握し，伝えたいことを適切な時制・進行形で発話できる。	・時制	・基本時制の概念をイメージとして把握し，伝えたいことを適切な時制・進行形で発話できる。	・定期テスト ・ワークシート
単元 (配当時間)	題材内容	単元の目標	主な学習内容	単元の評価規準	評価方法
Lesson4 （４時間）	話題 **スポーツ**：Small talk でサッカーについての会話からスポーツに関する表現を学ぶ。Expressing でスポーツ活動の経験を尋ねたり伝えたりできる。 発音 **子音**：子音の発音を学び，似た発音の語を区別し	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・サッカーについての会話からスポーツに関する表現を学ぶ。Expressing でスポーツ活動の経験を尋ねたり伝えたりできる	・サッカーについての会話からスポーツに関する表現を学ぶ。Expressing でスポーツ活動の経験を尋ねたり伝えたりできる。	・積極的に話そうとしている。	・ペア・グループ内での言語活動を観察する。 ・ワークシートを提出させ、その内容を取組状況の判断材料として活用する。
		「外国語表現の能力」			

	て聞き取れる。また，似た発音の語を含む文を正しい発音で発話できる。 機能 **原因・理由を述べる**：頻出表現を学び，さまざまな表現を使って原因や理由を述べることができる。 文法 **完了形**：現在・過去・未来完了形の概念をイメージで把握し，現在形や過去形と区別する。それぞれの用法と共に使われる語句を理解し，適切に文を作れる。	・子音の発音を学び，似た発音の語を区別して聞き取れる。また，似た発音の語を含む文を正しい発音で発話できる。	・子音の発音を学び，似た発音の語を区別して聞き取る。	・子音の発音を学び，似た発音の語を区別して聞き取れる。また，似た発音の語を含む文を正しい発音で発話できる。	・ペア・グループ内での言語活動を観察する。
		「外国語理解の能力」			
		・頻出表現を学び，さまざまな表現を使って原因や理由を述べることができる。	・ Practice で文の作成を行い，Use it を活用し文章を作成。	・頻出表現を学び，さまざまな表現を使って原因や理由を述べることができる。	・定期テストにおいて、理解をしているか確認
		「言語や文化についての知識・理解」			
		・現在・過去・未来完了形の概念をイメージで把握し，現在形や過去形と区別する。それぞれの用法と共に使われる語句を理解し，適切に文を作れる。	・現在・過去・未来完了形。	・現在・過去・未来完了形の概念をイメージで把握し，現在形や過去形と区別する。それぞれの用法と共に使われる語句を理解し，適切に文を作れる。	・定期テスト ・ワークシート
単元 (配当時間)	題材内容	単元の目標	主な学習内容	単元の評価規準	評価方法
Lesson5 (4 時間)	話題 **食事**：Small talk でレストランでの会話から特有の表現を学ぶ。Expressing ではレストランでの食事の注文ができる。 発音 **カタカナ語**：日本語化した英単語を，英語として正しく発音できる。 機能 **許可を求める／依頼する**：頻出表現を学び，丁寧に相手に許可を求めたり依頼したりすることができる。それに対し，肯定・否定どちらでも答えられる。 文法 **助動詞**：助動詞それぞれの意味や用法を学び，適切に使い分けて話者の気持ちや判断を表すことができる。	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・レストランでの会話から特有の表現を学ぶ。Expressing ではレストランでの食事の注文ができる。	・レストランでの会話から特有の表現を学ぶ。Expressing ではレストランでの食事の注文ができる。	・積極的に話そうとしている。	・ペア・グループ内での言語活動を観察する。 ・ワークシートを提出させ、その内容を取組状況の判断材料として活用する。
		「外国語表現の能力」			
		・日本語化した英単語を，英語として正しく発音できる	・日本語化した英単語。	、日本語化した英単語を，英語として正しく発音できる。	・ペア・グループ内での言語活動を観察する。
		「外国語理解の能力」			
		・頻出表現を学び，丁寧に相手に許可を求めたり依頼したりすることができる。それに対し，肯定・否定どちらでも答えられる。	・ Practice で文の作成を行い，Use it を活用し文章を作成。	・頻出表現を学び，丁寧に相手に許可を求めたり依頼したりすることができる。それに対し，肯定・否定どちらでも答えられる。	・定期テストにおいて、理解をしているか確認
		「言語や文化についての知識・理解」			
		・助動詞それぞれの意味や用法を学び，適切に使い分けて話者の気持ちや判断を表すことができる。	・助動詞	・助動詞それぞれの意味や用法を学び，適切に使い分けて話者の気持ちや判断を表すことができる。	・定期テスト ・ワークシート
単元 (配当時間)	題材内容	単元の目標	主な学習内容	単元の評価規準	評価方法
Lesson6	話題 **観光**：Small talk で観	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			

（４時間）	光地での案内人との会話の流れを学び，名所について説明を聞いて感想を表せる。Expressing の活動で観光地の案内ができる。 発音 **数字の発音**：時間・日付・価格などで用いられる，発音が紛らわしい数字の読み方を学び，適切な発音・アクセントで発話できる。 機能 **喜ぶ／驚く**：頻出表現を学び，喜びや驚きの気持ちを表すことができる。また，それに応じた相づちを打つことができる。 文法 **受動態**：受動態のさまざまな文の作り方を学び，必要に応じて使うことができる。感情表現など，日本語と英語の違いに気を付けて表現することができる。	・観光地での案内人との会話の流れを学び，名所について説明を聞いて感想を表せる。Expressing の活動で観光地の案内ができる。	・名所について説明を聞いて感想を表せる。Expressing の活動で観光地の案内ができる。	・積極的に話そうとしている。	・ペア・グループ内での言語活動を観察する。 ・ワークシートを提出させ、その内容を取組状況の判断材料として活用する。
		「外国語表現の能力」			
		・時間・日付・価格などで用いられる，発音が紛らわしい数字の読み方を学び，適切な発音・アクセントで発話できる。	・時間・日付・価格などで用いられる，発音が紛らわしい数字の読み方。	・時間・日付・価格などで用いられる，発音が紛らわしい数字の読み方を学び，適切な発音・アクセントで発話できる。	・ペア・グループ内での言語活動を観察する。
		「外国語理解の能力」			
		・頻出表現を学び，喜びや驚きの気持ちを表すことができる。また，それに応じた相づちを打つことができる。	・ Practice で文の作成を行い，Use it を活用し文章を作成。	・頻出表現を学び，喜びや驚きの気持ちを表すことができる。また，それに応じた相づちを打つことができる。	・定期テストにおいて、理解をしているか確認
		「言語や文化についての知識・理解」			
		・受動態のさまざまな文の作り方を学び，必要に応じて使うことができる。感情表現など，日本語と英語の違いに気を付けて表現することができる。	・受動態	・受動態のさまざまな文の作り方を学び，必要に応じて使うことができる。感情表現など，日本語と英語の違いに気を付けて表現することができる。	・定期テスト ・ワークシート
単元 (配当時間)	題材内容	単元の目標	主な学習内容	単元の評価規準	評価方法
Lesson７ （４時間）	話題 **交際**：Small talk でパーティーに招待された時やプレゼントを渡す時の会話の流れを学ぶ。Expressing の活動でプレゼントへのお礼を伝えることができる。 発音 **アクセント**：アクセントを間違えやすい単語を，正しく発音できる。 機能 **感謝する／謝罪する**：頻出表現を学び，相手に感謝や謝罪の気持ちを適切に伝えることができる。また，それに対する返答ができる。 文法 **不定詞**：不定詞のさまざまな用法を学び，意味上の S＋V を含む文を作	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・パーティーに招待された時やプレゼントを渡す時の会話の流れを学ぶ。Expressing の活動でプレゼントへのお礼を伝えることができる。	・パーティーに招待された時やプレゼントを渡す時の会話の流れを学ぶ。	・積極的に話そうとしている。	・ペア・グループ内での言語活動を観察する。 ・ワークシートを提出させ、その内容を取組状況の判断材料として活用する。
		「外国語表現の能力」			
		・アクセントを間違えやすい単語を，正しく発音できる。	・アクセントを間違えやすい単語。	・アクセントを間違えやすい単語を，正しく発音できる。	・ペア・グループ内での言語活動を観察する。

	ることができる。慣用表現を用いて伝えたいことを１文で表すことができる。	「外国語理解の能力」			
		・相手に感謝や謝罪の気持ちを適切に伝えることができる。また，それに対する返答ができる。	・ Practice で文の作成を行い，Use it を活用し文章を作成。	・相手に感謝や謝罪の気持ちを適切に伝えることができる。また，それに対する返答ができる。	・定期テストにおいて、理解をしているか確認
		「言語や文化についての知識・理解」			
		・不定詞のさまざまな用法を学び，意味上の S＋V を含む文を作ることができる。慣用表現を用いて伝えたいことを１文で表すことができる。	・不定詞	・不定詞のさまざまな用法を学び，意味上の S＋V を含む文を作ることができる。慣用表現を用いて伝えたいことを１文で表すことができる。	・定期テスト ・ワークシート
単元 (配当時間)	題材内容	単元の目標	主な学習内容	単元の評価規準	評価方法
Lesson８ （４時間）	話題 **娯楽**：Small talk で娯楽への誘い方を学ぶ。Expressing では趣味について話し合ったり，友人を遊びに誘うメールを書いたりできる。 発音 **つながる音**：英語では前の語の語尾の子音と次の語の語頭の母音がつながって発音されることが多い。つながる音の聞き取りや発音に慣れる。 機能 **勧誘する／申し出る**：頻出表現を学び，相手に対して勧誘したり提案したりできる。また，適切に了承したり断ったりできる。 文法 **動名詞**：動名詞のさまざまな用法を学び，動名詞句を用いて多様な文を作ることができる。	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・娯楽への誘い方を学ぶ。Expressing では趣味について話し合ったり，友人を遊びに誘うメールを書いたりできる。	・娯楽への誘い方を学ぶ。Expressing では趣味について話し合ったり，友人を遊びに誘うメールを書いたりできる。	・積極的に話そうとしている。	・ペア・グループ内での言語活動を観察する。 ・ワークシートを提出させ、その内容を取組状況の判断材料として活用する。
		「外国語表現の能力」			
		・英語では前の語の語尾の子音と次の語の語頭の母音がつながって発音されることが多い。つながる音の聞き取りや発音に慣れる。	・つながる音	・英語では前の語の語尾の子音と次の語の語頭の母音がつながって発音されることが多い。つながる音の聞き取りや発音に慣れる。	・ペア・グループ内での言語活動を観察する。
		「外国語理解の能力」			
		・相手に対して勧誘したり提案したりできる。また，適切に了承したり断ったりできる。	・ Practice で文の作成を行い，Use it を活用し文章を作成。	・相手に対して勧誘したり提案したりできる。また，適切に了承したり断ったりできる。	・定期テストにおいて、理解をしているか確認
		「言語や文化についての知識・理解」			
		・動名詞のさまざまな用法を学び，動名詞句を用いて多様な文を作ることができる。	・動名詞	・動名詞のさまざまな用法を学び，動名詞句を用いて多様な文を作ることができる。	・定期テスト ・ワークシート
単元 (配当時間)	題材内容	単元の目標	主な学習内容	単元の評価規準	評価方法
Lesson９	話題 **ルール**：Small talk で	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			

（４時間）	学校の制服について賛成・反対意見を述べ合う会話を学ぶ。Expressing では制服について自分たちの意見を述べることができる。 発音 **変わる音**：文中で語がつながって音が変わることを学び，頻出の〈子音＋/j/〉を聞き取り，自然に発音できる。 機能 **賛成する／反対する**：頻出表現を学び，あるトピックや相手の主張に対して自分の考えをはっきりと述べ，賛成・反対を表明できる。 文法 **分詞**：名詞を修飾する用法，補語になる用法を使うことができる。分詞構文を適切に用いて表現することができる。	・学校の制服について賛成・反対意見を述べ合う会話を学ぶ。Expressing では制服について自分たちの意見を述べることができる。	・学校の制服について賛成・反対意見を述べ合う会話を学ぶ。Expressing では制服について自分たちの意見を述べることができる。	・積極的に話そうとしている。	・ペア・グループ内での言語活動を観察する。 ・ワークシートを提出させ、その内容を取組状況の判断材料として活用する。
		「外国語表現の能力」			
		・文中で語がつながって音が変わることを学び，頻出の〈子音＋/j/〉を聞き取り，自然に発音できる。	・つながる音	・文中で語がつながって音が変わることを学び，頻出の〈子音＋/j/〉を聞き取り，自然に発音できる。	・ペア・グループ内での言語活動を観察する。
		「外国語理解の能力」			
		・あるトピックや相手の主張に対して自分の考えをはっきりと述べ，賛成・反対を表明できる。	・ Practice で文の作成を行い，Use it を活用し文章を作成。	・あるトピックや相手の主張に対して自分の考えをはっきりと述べ，賛成・反対を表明できる。	・定期テストにおいて、理解をしているか確認
		「言語や文化についての知識・理解」			
		・名詞を修飾する用法，補語になる用法を使うことができる。分詞構文を適切に用いて表現することができる。	・分詞、分詞構文	・名詞を修飾する用法，補語になる用法を使うことができる。分詞構文を適切に用いて表現することができる。	・定期テスト ・ワークシート
単元 （配当時間）	題材内容	単元の目標	主な学習内容	単元の評価規準	評価方法
Lesson10 （４時間）	話題 **文化**：Small talk で日米の冬の行事について紹介し，文化の違いについての会話を学ぶ。Expressing では日本文化や行事の紹介ができる。 発音 **聞こえなくなる音**：語尾の子音が次の語との関係で発音されなくなるものを学ぶ。英語ではよく語と語がまとまって発音されることを知り，その聞き取りができる。 機能 **説明する**：頻出表現を学び，語句の意味を説明したり物事の理由を明らかにしたりできる。 文法 **関係詞**：関係詞を用いた複文を作り，語句を限定したり補足説明を加えたりできる。また，複合関係詞を用いて譲歩の意味を表すことができる。	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・日米の冬の行事について紹介し，文化の違いについての会話を学ぶ。Expressing では日本文化や行事の紹介ができる。	・日米の冬の行事について紹介し，文化の違いについての会話を学ぶ。Expressing では日本文化や行事の紹介ができる。	・積極的に話そうとしている。	・ペア・グループ内での言語活動を観察する。 ・ワークシートを提出させ、その内容を取組状況の判断材料として活用する。
		「外国語表現の能力」			
		・語尾の子音が次の語との関係で発音されなくなるものを学ぶ。英語ではよく語と語がまとまって発音されることを知り，その聞き取りができる。	・語尾の子音が次の語との関係で発音されなくなるもの。	・語尾の子音が次の語との関係で発音されなくなるものを学ぶ。英語ではよく語と語がまとまって発音されることを知り，その聞き取りができる。	・ペア・グループ内での言語活動を観察する。
		「外国語理解の能力」			
		・語句の意味を説明したり物事の理由を明らかにしたりできる。	・ Practice で文の作成を行い，Use it を活用し文章を作成。	・語句の意味を説明したり物事の理由を明らかにしたりできる。	・定期テストにおいて、理解をしているか確認。
		「言語や文化についての知識・理解」			

		・関係詞を用いた複文を作り，語句を限定したり補足説明を加えたりできる。また，複合関係詞を用いて譲歩の意味を表すことができる。	・関係詞	・関係詞を用いた複文を作り，語句を限定したり補足説明を加えたりできる。また，複合関係詞を用いて譲歩の意味を表すことができる。	・定期テスト ・ワークシート
単元 (配当時間)	題材内容	単元の目標	主な学習内容	単元の評価規準	評価方法
Lesson11 (4時間)	話題 **社会問題**：Small talk で読書の必要性についての会話を学ぶ。Expressing では日本の出生率の低下について自分の意見を表明できる。 発音 **文の中での強調**：対比される語や強調される語は強く読まれるというルールを学び，会話の流れを考えた上で適切な抑揚で発話できる。 機能 **意見を述べる／主張する**：頻出表現を学び，断定的な言い方や控えめな主張などの適切な表現を選んで自分の意見を表明することができる。 文法 **比較**：複数のものを比較することで，物事の状態をわかりやすく伝えることができる。	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・日本の出生率の低下について自分の意見を表明できる。	・日本の出生率の低下について自分の意見を表明できる。	・積極的に話そうとしている。	・ペア・グループ内での言語活動を観察する。 ・ワークシートを提出させ、その内容を取組状況の判断材料として活用する。
		「外国語表現の能力」			
		・対比される語や強調される語は強く読まれるというルールを学び，会話の流れを考えた上で適切な抑揚で発話できる。	・対比される語や強調される語。	・対比される語や強調される語は強く読まれるというルールを学び，会話の流れを考えた上で適切な抑揚で発話できる。	・ペア・グループ内での言語活動を観察する。
		「外国語理解の能力」			
		・断定的な言い方や控えめな主張などの適切な表現を選んで自分の意見を表明することができる。	・ Practice で文の作成を行い，Use it を活用し文章を作成。	・断定的な言い方や控えめな主張などの適切な表現を選んで自分の意見を表明することができる。	・定期テストにおいて、理解をしているか確認。
		「言語や文化についての知識・理解」			
		・複数のものを比較することで，物事の状態をわかりやすく伝えることができる。	・比較	・複数のものを比較することで，物事の状態をわかりやすく伝えることができる。	・定期テスト ・ワークシート
単元 (配当時間)	題材内容	単元の目標	主な学習内容	単元の評価規準	評価方法
Lesson12 (4時間)	話題 **悩み事**：Small talk で悩み事についての会話におけるアドバイスの仕方を学ぶ。Expressing では悩んでいる人への助言や提案ができる。 発音 **アメリカ英語とイギリス英語**：アメリカ英語とイギリス英語で異なる発音を持つ語を聞き，どちらの発音でも聞き取れる。	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・悩んでいる人への助言や提案ができる。	・悩んでいる人への助言や提案ができる。	・積極的に話そうとしている。	・ペア・グループ内での言語活動を観察する。 ・ワークシートを提出させ、その内容を取組状況の判断材料として活用する。
		「外国語表現の能力」			

	機能 **助言する／提案する**：頻出表現を学び，相手の状況や自らの立場に応じて適切なニュアンスで助言や提案ができる。また，それに対する応答ができる。 文法 **仮定法**:仮定法を用いて事実と違うことや実際には起こり得ないことを述べることができる。	・アメリカ英語とイギリス英語で異なる発音を持つ語を聞き，どちらの発音でも聞き取れる。	・アメリカ英語とイギリス英語で異なる発音。	・アメリカ英語とイギリス英語で異なる発音を持つ語を聞き，どちらの発音でも聞き取れる。	・ペア・グループ内での言語活動を観察する。
		「外国語理解の能力」			
		・相手の状況や自らの立場に応じて適切なニュアンスで助言や提案ができる。また，それに対する応答ができる。	・ Practice で文の作成を行い，Use it を活用し文章を作成。	・相手の状況や自らの立場に応じて適切なニュアンスで助言や提案ができる。また，それに対する応答ができる。	・定期テストにおいて、理解をしているか確認。
		「言語や文化についての知識・理解」			
		・仮定法を用いて事実と違うことや実際には起こり得ないことを述べることができる。	・仮定法	・仮定法を用いて事実と違うことや実際には起こり得ないことを述べることができる。	・定期テスト ・ワークシート